



# 基本的人権について考えよう!

## 「誰か」のこと じゃない。

(令和2年度啓発活動重点目標 法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会)



人権イメージキャラクター  
人KENまもる君

人KENあゆみちゃん

### 鹿児島地方法務局／鹿児島県人権擁護委員連合会

「人権」という言葉からみなさんはどんな印象を受けますか?  
「大切なもの」、「堅苦しくて難しいもの」、それとも「自分には関係ないもの」ではないもの?



### 1 人権啓発

はじめ・偏見・差別・誹謗中傷の解消に向けて

SNS  
インターネットは、誰もが情報を送受信できる手軽で便利なメディアと

うか。  
基本的人権は、日本国憲法において、全ての国民に保障されています。しかし、現実の社会では、様々な悲しく痛ましい人権問題が起こっています。「人権」は、難しいものではなく、誰でも心で理解し、感じることができるとは、今後は、子どもをめぐると特徴的な人権課題等について、鹿児島地方法務局及び鹿児島県人権擁護委員連合会の取組を紹介させていただきます、この機会に改めて親子で「人権」について考えるきっかけにしたいだければ幸いです。

して、私たちの生活に欠かせないものとなっています。しかし、インターネットでは、相手の姿が見えないまま、匿名で情報を発信できることから、特定の個人や集団を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現が掲載されるといった人権問題が多く発生しています。

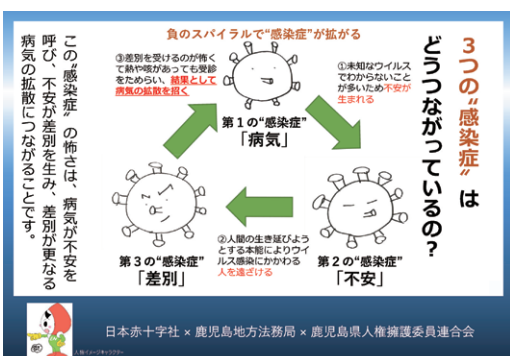
### 【新型コロナウイルス】

新型コロナウイルスの

インターネットの向こうには、人がいます。人を傷つける書き込みをしていないか、親子で一緒に考える時間をつくることは、とても大切です。私たちは、県内中学校において、携帯電話会社と連携した「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しており正しい利用方法や危険性について理解してもらい、トラブルへの適切な対処方法を周知することにより、生徒のインターネット利用環境の向上とプライバシー保護に取り組んでいます。

インターネットの向こうには、人がいます。人を傷つける書き込みをしていないか、親子で一緒に考える時間をつくることは、とても大切です。私たちは、県内中学校において、携帯電話会社と連携した「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しており正しい利用方法や危険性について理解してもらい、トラブルへの適切な対処方法を周知することにより、生徒のインターネット利用環境の向上とプライバシー保護に取り組んでいます。

「新型コロナウイルス」の感染症」と



「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」抜粋 (出典:日本赤十字社)

### 子どもの人権SOSミニレター(中学生用)表面

子どもの人権SOSミニレターについて

### 2 人権相談

悩まなごじ

法務省の人権擁護機関では、身近な大人にも相談できずにいる子どもたちの悩みごとの確に把握し、学校及び関係機関と連携を図りながら、様々な人権問題の早期発見及び解決に当たることが重要です。

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」日本赤十字社作成より抜粋

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」日本赤十字社作成より抜粋

### 3 人権侵犯事件の調査・救済

法務省の人権擁護機関では、「人権を侵害された」という被害者からの救済申出、あるいは、情報認知により、人権救済手続を開始し、人権侵害の有無を調査します。

困ったことがあれば、配布されたミニレターを使って、ぜひご相談ください。

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」日本赤十字社作成より抜粋

また、子どもの人権問題に関する専用相談ダイヤル「子どもの人権110番」(フリーダイヤル)もあります。

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」日本赤十字社作成より抜粋

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」日本赤十字社作成より抜粋